

令和元年度森林環境譲与税に関する決算状況

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）		
① 意向調査の準備作業	森林整備事業	555	555	0	<p>施業履歴44haのデータ化</p> <p>優先して整備が必要な民有林等に対し、森林管理の意向を把握するため準備作業として、過去の施業履歴を収集し、林地台帳によって施業履歴を確認できるようにデータ化する業務を民間業者に委託した。</p>	<p>税活用により、森林整備を始めるにあたり、森林経営計画がある箇所の施業履歴の抽出作業を行った。施業履歴をデータ化することにより、林地台帳での一元管理が可能となった。</p> <p>令和元年5月から地域林政アドバイザーを雇用した。県林務職員のOBを採用し、過去の職務経験を活かし、町森林整備計画の策定や森林経営管理制度に関する情報収集を行った。</p>
⑩ 専門員の雇用	専門員雇用事業	1,583	1,583	0	<p>地域林政アドバイザー1名の雇用</p> <p>森林経営管理法に基づく森林整備森林整備等のために令和元年5月から地域林政アドバイザーを雇用した。</p>	<p>富士川町は、山林が8割以上を占めることから、まずは本事業の対象となる森林を抽出するため、施業履歴のデータ化を行い林地台帳で管理できるようにした。</p>
⑰ 基金積立（森林整備等）	富士川町森林環境譲与税基金	2,992	2,992	0	<p>今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく町自らによる森林整備に備えた積立を行った。</p>	
合計		5,130	5,130	0		